

清純派女優

二十四歳

第一巻 露わになるメスの本性

海老沢 薫 著

## 内容

■ 著作権について

■ まえがき

■ 第一章 巽に嵌められた新進女優

■ 第二章 オトコに釘づけになる人気女優

■ 海老沢薫 B L O G

■ 海老沢薫 W e b 連載小説

※ 海老沢薫 B L O G

・ ・ ・ 最新作の出版情報や、そのほか各種コ  
ンテンツ情報などを配信。

<http://kaoruebisawa.blog.fc2.com/>

■ 著作権について

「清纯派女優 二十四歳 第一巻 露わになるメスの本性」(以下本書と表記する)の著作権は「海老沢薫」にあります。

・本書のすべての内容は、日本の著作権法、及び国際条約によって保護されています。

・「海老沢薫」が事前に書面をもって許可し

た場合を除き、本書の一部、または全部を、

あらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子フア

イル、ビデオ、テープレコーダー)により複

製、流用、転載、転売することを固く禁じま

す。

・著作権の侵害につきましては、著作権法第

619条などの罰則がありますのでご注意ください

い。

■ まえがき

人気上昇中の若手女優、我妻結衣は、清楚で知的な雰囲気から、老若男女を問わず多くのファンのか心を惹きつけていた。そして、ドラマだけでなく映画やCMにも多数出演し、国民的女優への道を確実に歩み続けていた。しかし、人気が出れば出るほど、彼女の魅力に嫉妬する者達も現れ、SNS上では心ない中傷を浴びる事も増え、ロケ現場では同世代の女優達から陰湿な嫌がらせを受ける機会も少なくなかった。

それでも、元来負けず嫌いの性格で向上心が人一倍強い結衣は、逆にそれらを女優業に邁進する原動力に変えて仕事に励んだ。

私はどんなことにも負けない、一流の女優になつて見せる、結衣は日頃からそう自分自身に言い聞かせていたのだ。

そんな真面目で一途な性格の結衣を、人気女優であるがゆえの様々な試練が襲い掛かるドッキリ番組の餌食になり、隠しカメラの前

に女優としてだけでなく一人の女性としてあ  
まりに恥ずかしい醜態を晒し、その時の放送  
ではオンエアされなかった映像をネタに一部  
の関係者達から脅迫されるようになってしま  
う。  
主演するドラマではあまりに卑猥な行為や  
セリフを要求され、主演映画公開の舞台挨拶  
では観衆の前にあまりに露出度の高い衣装で  
登壇させられ、地方のイベントでは大観衆の  
見守る前で破廉恥極まりない姿でパレードを  
させられる。  
清楚で知的な若手人気女優は、幾つもの試  
練をその強い気持ちで乗り越えながらも、や  
がて、国民全体の慰み者へと堕ちていくのだ  
った。

■ 第一章 罎に嵌められた新進女優

上空の青く澄みきった空からは初夏の日差しが降り注ぎ、プールの水面に反射した光が眩しく揺れていた。海辺の近くにあるリゾートホテルのプールサイドでは、まだ真夏でもないのに、水着を着た若い男女が楽しそうにプールの中にはしゃいでいた。プールサイドに置かれたデッキチェアに座るひと際美人の女性は、水着ではなく清楚な白いワンピースを纏い、どこか寂しそうな佇まいでプールの中を見つめているのだった。――はい、カット！――

プールサイドに中年男性の野太い声が響くと、プールの中ではしゃいでいた若い男女は一斉に静まり返り、プールサイドに立つ中年男性の方を見上げた。そして、デッキチェアに座る美女も、彼らと同じくプールサイドで立つ男の方を真剣な面持ちで見つめた。

初夏のリゾートホテルのプールサイドでは、短編ドラマのロケが行われていた。プールの中ではしゃいでいる若い男女は全員エキストラで、プールサイドの美女は、今をときめく二十四歳の新進女優、我妻結衣だった。結衣は、二年ほど前に初めて出演した連続ドラマで人気に火が付き、その清楚で知的な印象が受け、それから映画やCMにも多数出演するなど一気に人気女優へと駆け上がり、ついこないだまで放送されていた連続ドラマでは初めて主演を務め、高視聴率を叩きだしていた。まさに飛ぶ鳥を落とす憩いの女優、結衣であつたが、人気が出れば出るほど周囲には彼女に嫉妬する者も現れ、特に同世代の女優の中には結衣の人気を良く思わない者達がい、時折ドラマのロケ現場などで陰湿な嫌がらせを受ける機会もあつた。

しかし、元来負けず嫌いの性格で向上心が人一倍強い結衣は、それらの嫌がらせを受けても逆にそれを女優業に邁進する原動力に変えて仕事に励んだ。私は誰にも負けない、人気ナンバーワンの女優になる、それが結衣の日頃から心の中に抱いている思いであり信念であつた。

ブルサイドでは、大勢のスタッフたちが蠢き、ドラマ撮影の作業に勤しんでいた。デッキチェアに座る結衣は、休憩中もずっと台本に目を通し役作りに集中している様子だった。人気女優とはいえ、まだまだこの世界で確固たる地位を築いたわけでもないため、今とはにかく与えられた一つ一つの仕事に誠実に一生懸命取り組みまなければならないと結衣は思っていたのだ。

「なんだかあんな真面目で一途な姿を見せられると心が痛むよな」

「そうですねえ、でもこれも人気者が避けて



は通れない道ですから」  
「それに、我妻結衣が意外な本性を見せれば、  
視聴者も大喜びして、数字取れるに違いない  
しな」  
リゾートホテルの一室では、中年の男性スタ  
ッフ達が複数置かれたモニターの一つに映る  
プールサイドの結衣の姿を見つめていた。  
意味深な表情でモニターを見つめる彼らは  
あるドッキリ番組のスタッフ達であつた。彼  
らは新進女優の結衣の様子を観察しながら、  
手元に置かれた台本に時折目を移し、プール  
サイドにいるスタッフ達にインカムで指示を  
送っていた。  
「そろそろエキストラのお兄ちゃんを結衣の  
前に行かせろ」  
ホテルの部屋の中にいる男性スタッフは少し  
興奮した様子で指示を出した。  
実は今プールサイドで行われているのは短  
編ドラマの撮影などではなかった。それは結

衣にドッキリを仕掛けるための偽のドラマ撮  
影で、あらゆる場所に設置された隠しカメラ  
によってドッキリ番組の撮影が進行していた  
のだ。今、ホテルのプールにいる関係者達の  
中でこれがドッキリ番組の撮影だという事を  
知らないのは結衣一人だけで、後は全員仕掛  
け人とドッキリ番組のスタッフ達ばかりであ  
った。  
ずばりこのドッキリのテーマは『今をとき  
めく人気若手女優の本性を暴く！』というも  
ので、偽のドラマ撮影現場で、結衣にはこれ  
から仕掛け人の男性エキストラ達を使った幾  
つかの色仕掛けが施される段取りになってい  
た。清楚で知的なイメージでブレイクした若  
手女優は、仕掛け人の男性エキストラ達のあ  
まりに扇情的な姿を目の当たりにした時に、  
一体どんな反応を示すのか、その様子を各場  
所に設置した隠しカメラで捉え、一人の女性  
としての本性を探るという企画だったのだ。  
まず、この後すぐ結衣の前でセクシーな白

ビキニの水着を穿いたエキストラのイケメンが監督役の仕掛け人からダメだしを食らうことになった。セクシー水着を穿いたイケメンが目の前に立った時、結衣の視線がどこを向くか、隠しカメラでその一部始終を追うことになっていたのだ。

続いて、ホテルの中に用意した控室に結衣を誘導して一人にさせ、パーテーションで仕切られただけの隣の部屋から水着の男性エキストラ達が裸になり着替えている場面に遭遇した時に、果たして結衣がどういう反応を示すのか探ることになっていた。

そして最後に、次のシーンの撮影場所として結衣をホテルのプールサイドの一角にある更衣室に案内し、そこで結衣を一人にして扉をロックする。更衣室の奥にあるシャワールームではあらかじめセクシーな水着を穿いた男性エキストラを両手両足を縛りつけた状態で放置し、仕掛け人が更衣室にやって来た結衣に助けを求める声を発した時に、正義感の

強い結衣がどんな行動を取るのかを隠しカメラで検証しようというのだった。

清楚で知的な印象の若手人気女優は、隠しカメラの前で果たして多くの視聴者やファンへの想像を超える画を見せるのか、それともイメージ通りの品格ある節度を弁えた振舞いをみせるのか、番組スタッフ達はワクワクしな

がらモニターに映る結衣の様子を見つめていた。

そして、ついに最初の仕掛けがはじまり、デッキチェアに座り台本を読む結衣の前に白いセクシーなビキニの水着を穿いたエキストラのイケメンが、監督役の仕掛け人に呼ばれて現れたのだった。

■ 第二章 オトコに釘づけになる人気女優

ドッキリ番組の仕掛け人の若いイケメンと中年男性は、台本通りに結衣の前に立つと、監督役の中年男性が声を荒げ、若いイケメンにダメ出しを始めた。デスキチェアに座り台本を読んでいた結衣はすぐにその様子に気づき、二人の方に視線を移した。プールサイドの至る所に設置されている隠しカメラは、ターゲットである新進女優の表情やその視線の先を逃すまいと、しっかりと結衣の顔を捉えていた。――一体何回言えば分かるんだ！もうちょっとちゃんと言ってくれよ――

「すいません」

監督役の仕掛け人の男性は迫真の演技で怒鳴りつけ、エキストラ役の若いイケメンは体を震わせて怯えている様子表現していた。二人の演技は事情を知らない者が見れば、これ

がドッキリだとは到底思わないに違いなかった。  
結衣は困惑した様子で目の前で繰り広げら  
れる二人の男のやりとりをしばらくじっと見  
ていた。すると、隠しカメラが結衣の視線が  
動き、次の瞬間、驚いた表情を浮かべるのを  
捉えたのだ。すぐに別の隠しカメラで違う角  
度から結衣の視線の先を追うと、なんと結衣  
がエキストラの若いイケメンの股間の辺りを  
見ているのが分かった。  
いビキニは、水に濡れて肌が透けて見えてし  
まっていた。そのため下腹部に生えた黒い茂  
みはおろか、イチモツまでがその輪郭をくっ  
きりと浮き立たせ、色や形までもはつきりと  
分かった。  
結衣は手に持った台本で顔の下半分を隠し  
ながら、視線は若いイケメンの透けた水着の  
股間に這わせていたのだ。  
「おい、いきなり良い画が撮れたぞ」

ホテルの一室でモニター画面を見ているスタッフ達は、清楚な若手人気女優が見せるスケベな反応に湧き立った。  
「なんだか面白くなってきたさうだな」  
番組スタッフの一人がそう言ったように、結衣はじつと視線を逸らすことなく、台本越しに若いイケメンの股間を見つめ、すっかり釘づけになっていた。  
まさか、あの清纯派女優がこんな表情を見せるなんて・・・。モニターを見つめるスタッフ達は驚きと共にある種の興奮を覚えていた。  
結衣の目はだんだんギラギラした光を放ち始め、その美しい口元は半開きになり、今にも涎が零れ落ちてきそうだった。  
そうして暫くした頃、モニターに映る結衣の目が一瞬大きく見開いたのだ。彼女の目に何が見えたのか、スタッフは慌てて別のモニターで結衣の視線の先を確認した。すると、エキストラの若いイケメンの股間がだんだん膨らみ始め、白いビキニを勢いよく押し上げ

ている様子が分かった。  
おそらくデッキチェアに座る結衣は、すぐ  
目の前で起きているその光景を目撃し、驚い  
ているに違いなかった。結衣の表情からは明  
らかに興奮している様子が伝わり、その頬も  
うつすら紅く染まってきたように思えた。  
「イケメンのお兄ちゃんの向きを少し変えて  
みようか」  
ホテルの一室にいるスタッフの一人がそう言  
うと、すぐにその指示はプールサイドにいる  
スタッフへと送られ、結衣には分からないよ  
うにジェスチャーで仕掛け人の若いイケメン  
に伝えられた。  
そして、結衣の前でダメ出しを受けている  
若いイケメンは少し体の角度を変えて、その  
膨らんだ股間を結衣から見えにくい位置へと  
動かしたのだ。すると次の瞬間、結衣は反射  
的に体を動かし、若いイケメンの股間を追っ  
たのだった。それは、仕掛け人のエキストラ  
を動かした番組スタッフの意図がまさに功を



奏した結果となった。  
清純派女優は、大きく膨らんだ男性のイチ  
モツを見たい一心で無意識の内に体を動かし  
さらにはデッキェアから立ち上がると、椅子  
子を男性の股間が見えやすい位置へと移動さ  
せたのだ。  
「我妻結衣は、俺達の想像以上かも知れない  
な」  
モニターを見つめるドッキリ番組のスタッフ  
達は、いきなり期待以上の画を見せてくれる  
清純派女優に、皆意味深な笑みを浮かべてい  
た。

■ 海老沢薫 B L O G

<http://kaoruebisawa.blog.fc2.com/>

・ ・ ・ 「羞恥」 「露出」 「辱め」 をテーマとした小説シリーズや、各種コンテンツ情報などを配信。

■ 海老沢薫 Web 連載小説

『 清楚な美人妻 彩 27 歳 絵画モデル編 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=9281>

『 清純派女優 結衣 24 歳 ー 国民のペットへと堕ちていくヒロイン ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=18802>

『 清純派女優 結衣 24 歳 ー 女神の憂鬱 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=26675>

『 女教師 玲奈 25 歳 ー 女性教諭の前代未聞の不祥事 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=17186>

『 美人社長 里帆 26 歳 ー 若き女社長のプライドを砕く屈辱の契約 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=18885>